



第74回 日本ユネスコ運動 全国大会 in 函館

広げよう平和・共生の心 ～北の大地から次世代へ～



函館野外劇



アイヌコタン



国宝「中空土偶」

2018年 7月 7日(土) | 8日(日)

- メイン会場 函館市芸術ホール
- 懇親会 ホテル函館ロイヤル
- メイン会場 函館市芸術ホール

主催：公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟・北海道ユネスコ連絡協議会・函館ユネスコ協会

後援(申請中)：外務省・文部科学省・日本ユネスコ国内委員会・国際連合広報センター・ESD活動支援センター・北海道・北海道教育委員会・北海道議会・(公社)北海道アイヌ協会・函館市・函館市教育委員会・函館市議会・北斗市・北斗市教育委員会・北斗市議会・国際ソロプチスト函館・北海道新聞函館支社・函館新聞・朝日新聞函館支局・読売新聞函館支局・毎日新聞函館支局・NHK函館放送局・HBC函館放送局・STV函館放送局・UHB函館支社・TVh函館支社・FMいるか・NCV函館センター・函館商工会議所・(一社)函館青年会議所・(一社)函館国際観光コンベンション協会・(公財)函館市文化・スポーツ振興財団・(一財)北海道国際交流センター・函館市縄文文化交流センター・函館アイヌ協会・函館の歴史的風土を守る会・五稜郭の文化価値を考える会・函館市地域交流まちづくりセンター・(一社)道南歴史文化振興財団・(社団)函館文化会・市民創作「函館野外劇」の会・函館市縄文文化創生の会・北海道教育大学函館校・公立はこだて未来大学・函館工業高等専門学校・函館大学・函館短期大学・函館大谷短期大学・ロシア極東連邦総合大学函館校



開催趣旨

《全国大会開催の趣旨》

北海道は「アイヌ・モシリ」とも呼ばれ、縄文人からアイヌ民族へと受け継がれてきた、誇り高き「人間の大地」である。幕末の明治維新の舞台となった函館は、古くから縄文の人々が自然と共生しながら、「縄文の心」を育ててきた地域である。

世界自然遺産の知床は、2014年全国大会が開催され、自然との共生が大きなテーマであった。函館市の南茅部地域に広がる悠久一万年にわたる縄文文化には、自然と共生する智慧や他者への慈しみが脈打ち、その根底には「生命」を尊ぶ心があるのではないだろうか。南茅部の縄文遺跡から発掘された国宝「中空土偶」の「北のビーナス」の微笑みは「縄文の心」「万物共生の心」を象徴しているとも言えよう。

縄文人の末裔とも言われるアイヌの人々は、先住民族として「人間の大地」に生活を営んできた。また、アイヌの先人たちは丸木舟を操って日本海やオホーツク・太平洋の海原に漕ぎ出し、北東アジアの多くの民族と交流してきた。アイヌ語の「イランカラプテ（こんにちは）」は「あなたの心にそっとふれさせていただきます」という意味で、アイヌ民族の生命観が示す「互いに育て合う社会」「共生社会」の響きがある。

以上のことから、“人間の大地・北海道”そして“縄文回廊・箱館（函館）”から“自然と人間との共生”の“共創の社会”の潮流を巻き起こしていきたい。

また、江戸時代の鎖国政策の中で世界に門戸を開いていたのは「箱館（函館）」であった。後に、幕府訪欧使節団長となる竹内下野守が箱館奉行時代に、未だ国交が開かれていないフランスの艦隊の傷病者の箱館上陸を、幕府に無断で認めて治療を受けさせたことは、まるで「ユダヤ人の命のビザ」を発給した外交官の杉原千敏を100年も先取りしていたかのような行動であり、日仏交流の大きな架け橋となったと言われている。

開催地・函館は幕末の明治維新の舞台となり、箱館戦争の時に箱館病院を開設した医師の高松凌雲は、民間救護団体の前身と言われる同愛社を創設して、日本における赤十字運動の先駆けとなった。

このような函館（箱館）の歴史や文化を通して、世界にUNESCOの平和・文化・教育のメッセージを力強く発信していくことができるのではないだろうか。

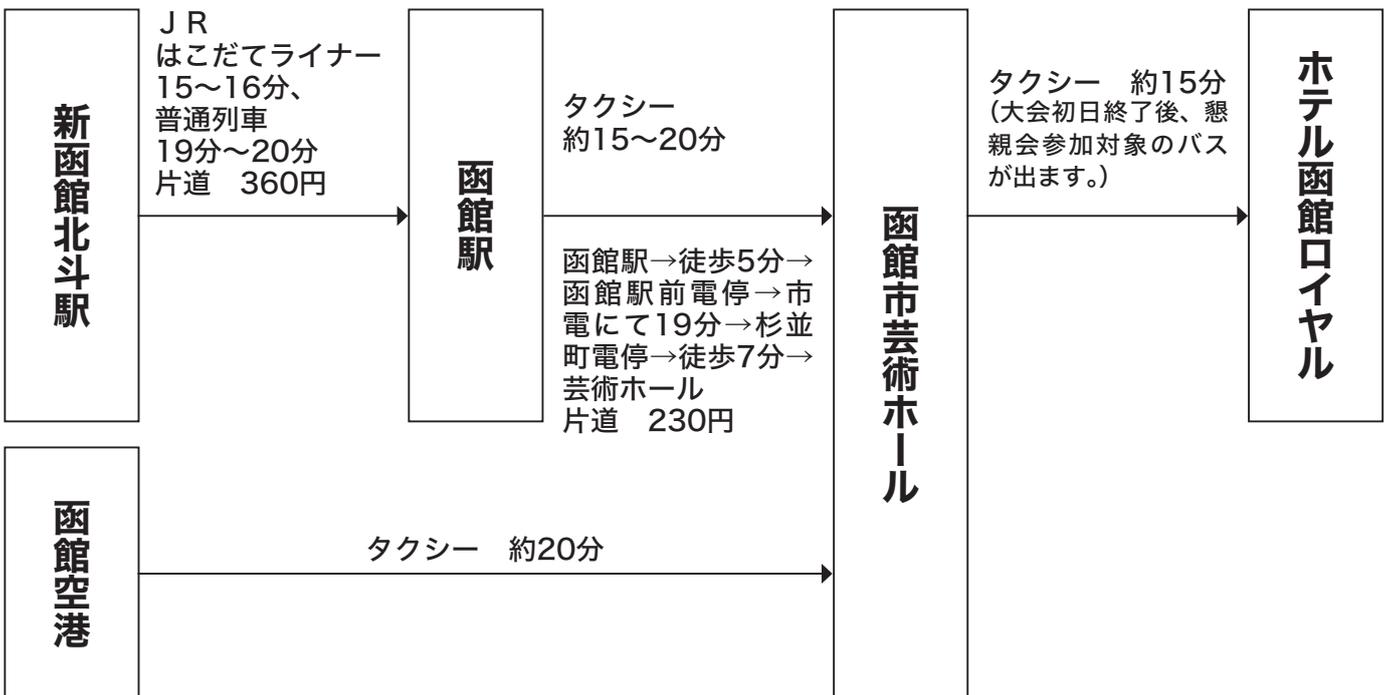
さらに、函館市においてはESDへの理解が深まり、ESDパスポートを活用してユネスコ・スクール参加の挑戦を始めた学校の輪も広がりを見せている。北海道新幹線開業に伴い、東北や関東・首都圏との交流も拡大している。

また、2018年度は、日本ユネスコ協会連盟が日本全国の失われつつある豊かな自然や文化を、100年後の子どもたちの未来に残そうとの趣旨で開始した「未来遺産運動」が10周年を迎える。これを記念したフォーラムを開催し、これまでの成果や運動の意義について皆様と改めて共有する場としたい。

「歴史回転の地「箱館」～「平和・共生の大地「北海道・函館」」から、分断と対立を乗り越えてUNESCOの平和のメッセージを、今こそ世界に発信していきたい。

大会会場

《函館市芸術ホール》



大会日程

大会1日目 7月7日 (土)

- 12:45 オープニングアトラクション
・北斗市や函館市の小・中学校による吹奏楽歓迎演奏
- 13:00 開会式
- 13:40 基調講演「アイヌ文化に見る生命・環境・平和の潮流 (仮題)」
石森秀三氏 (北海道博物館館長、北大観光学高等研究センター特別招聘教授、国立民族博物館名誉教授)
- 14:40 函館野外劇と映像による構成劇「函館の未来とユネスコ」
- 15:30 休憩
- 15:50 ESD活動報告「平和を学ぶ、環境を守る」
- 16:20 ～未来遺産運動10周年記念フォーラム～
パネルディスカッション
コーディネーター：西村幸夫 (東京大学教授、未来遺産委員会委員長)
パネラー：プロジェクト未来遺産／北海道の登録団体から2団体
- 17:15 会場移動 (バス輸送)
- 18:30 懇親会 (ホテル函館ロイヤル 3Fロイヤルホール)
- 20:15 懇親会終了

大会2日目 7月8日 (日)

- 9:00 講演「ESDと縄文文化 (仮題)」
阿部千春氏 (前・函館市縄文文化交流センター長、北海道環境生活部縄文世界遺産推進室特別研究員)
- 9:40 パネルディスカッション「ESD・平和・未来 (仮題)」
〈コーディネーター〉
大津和子氏 (北海道教育大学名誉教授、北海道ユネスコ連絡協議会会長)
〈パネラー／予定者〉
辻 俊行氏 (函館市教育長、前・渡島教育局長)
阿部千春氏 (北海道環境生活部縄文世界遺産推進室特別研究員)
加藤敬人氏 (函館アイヌ協会会長)
田中邦明氏 (北海道教育大学函館校教授、ESD／環境教育、水産学博士)
- 10:55 休憩
- 11:00 全国大会10回出席者表彰式
- 11:20 青年活動の今
- 11:40 次回開催地からのご挨拶並びに閉会式
- 12:20 エクスカーション出発

主なプログラム

《函館野外劇と映像による構成劇「函館の未来とユネスコ」(仮称)》

函館の縄文文化とアイヌ民族の歴史、箱館の幕末と文明開化から現在までの「箱館／函館」の歴史の変遷を、「函館野外劇」の演劇を中心に映像とコラボさせながら「函館」の未来とESDについて紹介する。

《ESD活動報告「平和を学ぶ、環境を守る」》

函館市及び道南の学校のESDを指向した「平和学習」と「環境学習」の取り組みを紹介する。

《パネルディスカッション「ESD・平和・未来」(仮題)》

各分野のパネラーが「教育」「縄文」「アイヌ」「環境」の視点から、「ESD・平和・未来」をキーワードに縦横無尽に語り合い、UNESCOの理念を函館から全国・全世界へ発信するパネルディスカッションである。

大会日程

懇親会

日時 2018年7月7日(土) 18:30~20:15 **会場** ホテル函館ロイヤル 3Fロイヤルホール

大会1日目、大会終了後、函館駅前大門地区にあるホテルにて懇親会を開催いたします。全国各地から集まった会員との交流に加え、函館・道南の食材を使ったお料理と、地元の芸術家の歌唱と本場・江差追分の素晴らしい演奏をお楽しみください。

会場への移動は、メイン会場の函館市芸術ホールから連絡バス（無料）を用意しますのでご利用ください。移動時間は約20分です。連絡バスを利用しない場合はバス、電車、タクシーをご利用ください。

全国大会10回出席者表彰

過去に出席された10か所の大会名を記載の上、4月20日(金)までに日本ユネスコ協会連盟事務局宛にお申し込みください。事務局で確認の上、確認証をご本人宛にお送りいたします。

なお、お名前には必ずふりかなをご記入ください。

※今大会が10回目の出席になる方は対象となりません。ご了承ください。

申請先

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-3-1 朝日生命恵比寿ビル12階
公益社団法人 日本ユネスコ協会連盟事務局 担当 尼子・仁藤 宛
TEL.03-5424-1121 FAX.03-5424-1126

日本ユネスコ運動全国大会開催地一覧

第1回(1947)東京	第21回(1965)芦屋	第41回(1985)土浦	第60回(2004)松山
第2回(1948)仙台	第22回(1966)東京	第42回(1986)旭川	第61回(2005)名古屋
第3回(1949)大阪	第23回(1967)群馬	第43回(1987)長野	第62回(2006)花巻
第4回(1950)神戸	第24回(1968)京都	第44回(1988)奈良	第63回(2007)山口
第5回(1950)広島	第25回(1969)盛岡	第45回(1989)青森	第64回(2008)東京
第6回(1950)長崎	第26回(1970)長崎	第46回(1990)下関	第65回(2009)横浜
第7回(1951)札幌	第27回(1971)札幌	第47回(1991)東京	第66回(2010)奈良
第8回(1952)名古屋	第28回(1972)東京	第48回(1992)丸亀	第67回(2011)富山
第9回(1953)松山	第29回(1973)熊本	第49回(1993)福島	第68回(2012)高松
第10回(1954)諏訪	第30回(1974)京都	第50回(1994)浜松	第69回(2013)東京
第11回(1955)別府	第31回(1975)因島	第51回(1995)東京	第70回(2014)知床
第12回(1956)京都	第32回(1976)和歌山	第52回(1996)熊本	第71回(2015)和歌山
第13回(1957)岡山	第33回(1977)京都	第53回(1997)東京	第72回(2016)沖縄(宜野湾)
第14回(1958)仙台	第34回(1978)岐阜	第54回(1998)松本	第73回(2017)仙台
第15回(1959)萩	第35回(1979)鳥取	第55回(1999)岡山	第74回(2018)函館
第16回(1960)富山	第36回(1980)宮崎	第56回(2000)千葉	第75回(2019)東京(予定)
第17回(1961)東京	第37回(1981)盛岡	第57回(2001)岐阜	
第18回(1962)松山	第38回(1982)那覇	第58回(2002)神戸	
第19回(1963)甲府	第39回(1983)成田	第59回(2003)札幌	
第20回(1964)浜松	第40回(1984)仙台・神戸・広島・東京(世界大会共通)		

参加のご案内

大会参加費

【会費】 31歳以上の方：6,000円
30歳以下の方：3,000円
【会期】 2018年7月7日(土)～8日(日)
【会場】 函館市芸術ホール

懇親会費

【会費】 6,000円
【日時】 2018年7月7日(土)18:30～20:15
【会場】 ホテル函館ロイヤル 3Fロイヤルホール
〒040-0034 北海道函館市大森町16-9

キャンセルについて

大会申込の取消及び変更は2018年4月20日(金) 17:00必着とさせていただきます。それ以降については参加費及び懇親会費の返金はいりませんので、あらかじめご了承ください。お手数ですが必ず下記までFAXまたは郵送にてご連絡下さい。なお、返金振込手数料は参加者負担となります。

申込方法

①申込受付

申込書
送付先

FAX：0138-27-0101

E-mail：makoto_sakamoto@tobutoptours.co.jp

郵送：〒040-0063 北海道函館市若松町6番7号 三井生命函館若松町ビル1F

東武トップツアーズ(株)函館支店 ユネスコ函館大会デスク(担当：坂本・嶋谷・木村)

※間違い防止のため、電話での受付はいたしませんので予めご了承ください。

②申込後の御案内

お申し込み後、2週間以内に予約確認書と請求書を送付申しあげます。(FAX又はメール又は郵送にて、詳細は別紙『参加申込書②・お申込～ご精算の流れ』をご参照下さい。諸費用は、請求書記載の振込期限までに指定口座へご入金ください。ご入金後のお取消の場合は、1件あたり540円の払戻手数料を申し受けます。(但し、4月21日(土)以降は、全額返金無となります。)

③受付締切日

2018年4月20日(金) 17:00 必着

締切後のお申込みは参加者名簿への記載ができません。お早めのお申込みをおすすめします。

※大会参加費は大会事務局からの委託により当社が代行して收受します。旅行契約には該当しません。

大会専用宿泊プランのご案内

7ページの宿泊ホテルマップをご覧ください。

第74回日本ユネスコ運動全国大会in函館へのご参加の皆様を対象に、大会専用の宿泊プランをご用意しております。

宿泊は東武トップツアーズ株式会社函館支店が企画・実施する募集型企画旅行で、1泊ずつの契約になります。

- 1 宿泊設定日：平成30年7月6日(金) / 7日(土) / 8日(日) 泊の3日間
- 2 最少催行人員1名、添乗員：同行無し
- 3 函館市内ホテルタイプ・宿泊代金(お一人様、1泊朝食付・税金サービス料込)
湯の川温泉旅館タイプ・宿泊代金(お一人様、和室2名1室利用、7/6・8泊1泊2食付・税金サービス料込、7/7泊1泊朝食付・税金サービス料込)

●2名様1室プランをご利用の場合は、必ず同室者名をご記入下さい。

●先着順での受付とさせていただきますことを予めご承知おき下さい。

●ご希望ホテル欄は、第1、第2、第3希望のホテル記号のご記入をお願いします。ご希望のホテルが満室の場合は、他のホテルへのご案内をさせていただきますのでご理解とご協力をお願い致します。

●本大会は、例年開催地の大都市と異なり、ホテル件数、受入部屋数には限りがございます。ピーク時期での、限られた部屋数にてのお手配となりますので、ご希望の方はお早めにお申込下さい。

※函館は観光都市であり、ここ近年の訪日外国人旅行の増加や北海道新幹線開業の影響で年間通じ大変混み合っております。特に6、7月はスポーツ系の大会に全道、全国より来函者がピークに達する時期になります。

○函館市内ホテルタイプ

地図記号	ホテル記号	エリア	ホテル名	部屋タイプ	チェックイン チェックアウト	ご宿泊日		
						7月6日(金)	7月7日(土)	7月8日(日)
①	1-S	函館駅周辺	ラピスタ 函館ベイ	シングル (15㎡)	IN 15:00	16,500円	17,500円	16,500円
	1-T			ツイン/2名利用 (24.6㎡)	OUT 11:00	15,000円	17,000円	15,000円
②	2-S	函館駅周辺	ホテル函館ロイヤル	シングル (15㎡)	IN 14:00	13,000円	13,000円	12,000円
	2-TS			ツイン/1名利用 (21㎡)	OUT 11:00	14,500円	15,500円	14,500円
③	3-S	函館駅周辺	ルートイングランティア 函館駅前	シングル (13㎡)	IN 15:00	13,000円	13,000円	13,000円
	3-T			ツイン/2名利用 (15㎡)	OUT 10:00	12,000円	12,000円	12,000円
④	4-S	函館駅周辺	アクアガーデンホテル函館	シングル (11~13㎡)	IN 14:00	8,500円	8,500円	8,500円
	4-T			ツイン/2名利用 (16㎡)	OUT 10:00	8,000円	8,000円	8,000円
⑤	5-S	五稜郭周辺	ルートイングランティア 函館五稜郭	シングル (15㎡)	IN 15:00	13,000円	13,000円	13,000円
	5-T			ツイン/2名利用 (18㎡)	OUT 10:00	12,000円	12,000円	12,000円
⑥	6-S	五稜郭周辺	ホテル法華クラブ函館	シングル (18㎡)	IN 14:00	12,500円	12,500円	12,500円
	6-T			ツイン/2名利用 (20㎡)	OUT 11:00	11,500円	11,500円	11,500円
⑦	7-S	五稜郭周辺	函館リッチホテル五稜郭	シングル (14㎡)	IN 13:00	11,000円	12,000円	11,000円
	7-T			ツイン/2名利用 (17㎡)	OUT 12:00	9,000円	10,000円	9,000円

○湯の川温泉・旅館タイプ

2名様1室利用にて、7/6(金)・8(日)は1泊2食諸税込・7/7(土)は1泊朝食諸税込となります。

夕・朝食ともバイキングとなります。

地図記号	ホテル記号	エリア	ホテル名	部屋タイプ	チェックイン チェックアウト	ご宿泊日		
						7月6日(金)	7月7日(土)	7月8日(日)
⑧	8-O(オ)	湯の川温泉	湯元 啄木亭	和室 (10畳)	IN 14:00 OUT 10:00	13,500円	13,000円	13,500円
⑨	9-O(オ)	湯の川温泉	平成館 海洋亭	和室 (8畳~10畳)	IN 14:00 OUT 10:00	15,000円	16,500円	15,000円

エクスカージョンのご案内

この旅行は、東武トップツアーズ株式会社函館支店が企画・実施する募集型企画旅行契約です。

Aコース	○ 異国情緒の北の港町・ロマン高鳴る函館 ○
函館市内 半日コース	ご旅行代金/お一人様：6,800円 定員/44名(最少催行人員30名) 食事条件/昼1回 添乗員/無 利用バス会社/エイチビー観光(株)・バスガイド同行
7月8日 (日)	芸術ホール会場(12:30) ―――― 昼食:活イカ刺定食* ―――― 元町散策・ハリストス正教会・旧函館区公会堂 ―――― 赤レンガ倉庫群(車窓) ―――― 箱館奉行所・五稜郭タワー ―――(17:40)函館駅 ――――(18:10)函館空港 ※海の天候の状況により仕入れがない場合は、ございます。その場合は、他の新鮮な魚介類にての刺身定食となりますので、予めご承知おき下さい。
Bコース	○ はこだて縄文ロマンと神のてづくり・大沼国定公園 ○
函館近郊 半日コース	ご旅行代金/お一人様：6,800円 定員/44名(最少催行人員30名) 食事条件/昼1回 添乗員/無 利用バス会社/エイチビー観光(株)・バスガイド同行
7月8日 (日)	芸術ホール会場(12:30) ―――― (車中お弁当) ―――― 縄文文化交流センター(北海道初の国宝「中空土偶」を常設展示) ―――― しかべ間歇泉公園 ―――― 大沼国定公園/大沼・小沼湖クルージング ―――― (17:20)新函館北斗駅 ―――― (17:50)函館駅 ―――― (18:15)函館空港
Cコース	○ はこだて縄文ロマン、洞爺湖・有珠山ジオパークと白老アイヌ民族文化 ○
道南 2日間コース	ご旅行代金/お一人様：36,000円 定員/44名(最少催行人員30名) 食事条件/朝1回・昼2回・夕1回 添乗員/全行程1名同行 利用バス会社/エイチビー観光(株)・バスガイド同行 宿泊ホテル/洞爺湖温泉 万世閣ホテルレイクサイドテラス(中央館・洋室2名1室)
7月8日 (日)	芸術ホール会場(12:30) ― (車中お弁当) ―――― (13:20)縄文文化交流センター(北海道初の国宝「中空土偶」を常設展示) ―――― 道央自動車道 ―――― (17:00)洞爺湖温泉 北海道内で最大規模のロングラン花火大会・毎日打ち上げられる450発もの花火は、夜の洞爺湖を色鮮やかに包み込みます。お部屋は、ロングラン花火を一望できるように造られた中央館・洋室です。(夕・朝食ともバイキングとなります。)
7月9日 (月)	ホテル(8:30) ―――― (ユネスコ世界ジオパーク再認定審査中*)洞爺湖有珠山ジオパーク・火山科学館/昭和新山・有珠山ロープウェイ ―――― 道央自動車道 白老・アイヌ民族博物館(ユネスコ無形文化遺産に登録された古式舞踊) ―――― (昼食:白老牛) ―――― (14:30~15:00)新千歳空港『航空セットプラン有』 ※4年に1度のユネスコ世界ジオパーク認定再審査にかかる現地審査が、2017年7月24日~27日の日程で実施されました。認定の可否は、2018年1月頃に通知される予定です。

- ・上記の旅行代金には行程に記載の貸切バス代、食事代、入場料、宿泊代(Cコースのみ)が含まれております。
- ・各コース募集人員は、44名様(最少催行人数は、30名様)
- ・各コース30名様に満たない場合は、催行中止とさせていただきます。
- ・催行中止の場合は、A・Bコースは6月29日(金)まで、Cコースは6月15日(金)までにご連絡致します。
- ・催行中止によるご返金は、大会終了後、送金致します。(事務処理の都合で、日数がかかる場合がございます。予めご承知おき下さい。)

○ご宿泊・エクスカージョンお申込方法および回答・精算方法について

- ・大会参加申込用紙の宿泊欄・エクスカージョン欄に必要事項をご記入の上、原則FAX・メールにてお申込みください。やむを得ない場合は郵送にての受付もさせていただきます。
FAX: 0138-27-0101
E-mail: makoto_sakamoto@tobutoptours.co.jp
郵送: 〒040-0063 北海道函館市若松町6番7号三井生命函館若松ビル1F
東武トップツアーズ(株) 函館支店 ユネスコ函館大会デスク(担当:坂本・嶋谷・木村)
- ・申込受付/平成30年4月20日(金) 17:00まで
- ・申込が定員になり次第、申込締切日前でも締め切らせていただきます。
- ・変更・取消場合は変更箇所を明記し、FAXのみの受付となります。やむを得ない場合は郵送にての受付もさせていただきますが、書類が到着時点の処理(弊社休業日は翌営業日)となりますので、期日によりお取消料金が発生致しますので、予めご承知おき下さい。お電話での受付は致しません。
- ・締切後もお申込をお受けいたしますが、ご希望に添えない場合もございます。できるだけお早めにお申込ください。
- ・確定書面の発送と旅行代金の支払について
5月11日(金)を目途に、確定書面(ご請求書、ご宿泊ホテル・エクスカージョンのご案内)を原則FAX(又はメール)にてお送り致します。郵送にての受付のお客様には、時間差がありますが郵送にて対応致します。

航空セットプランのご案内

お知らせ

ご宿泊をお申込頂きましたお客様対象に、航空券をセットしました『航空セットプラン』をご用意しております。ご希望の方は、申込書の④航空セットプラン案内希望の○印をお付け下さい。平成30年2月以降、弊社よりご案内をさせて頂く予定です。(エクスカージョンCコースご参加対象に新千歳発便もございます。)但し、一部設定外の路線もございますので予めご承知おき下さい。

宿泊ホテルマップ



①ラビスタ函館ベイ

〒040-0065 北海道函館市豊川町12-6
TEL : 0138-23-6111

②ホテル函館ロイヤル 【懇親会会場】

〒040-0034 北海道函館市大森町16-9
TEL : 0138-26-8181

③ルートイングランディア函館駅前

〒040-0063 北海道函館市若松町21-3
TEL : 0138-21-4100

④アクアガーデンホテル函館

〒040-0064 北海道函館市大手町19-13
TEL : 0138-23-2200

⑤ルートイングランディア函館五稜郭

〒040-0011 北海道函館市本町本町11-10
TEL : 0138-33-1550

⑥ホテル法華クラブ函館

〒040-0011 北海道函館市本町27-1
TEL : 0138-52-3121

⑦函館リッチホテル五稜郭

〒040-0001 北海道函館市五稜郭町35-3
TEL : 0138-33-2111

⑧湯元 啄木亭

〒042-0932 北海道函館市湯川町1丁目18-15
TEL : 0138-59-5355

⑨平成館 海羊亭

〒042-0932 北海道函館市湯川町1-3-8
TEL : 0138-59-2555

★函館市芸術ホール 【大会会場】

〒040-0001 北海道函館市五稜郭町37-8
TEL : 0138-55-3521

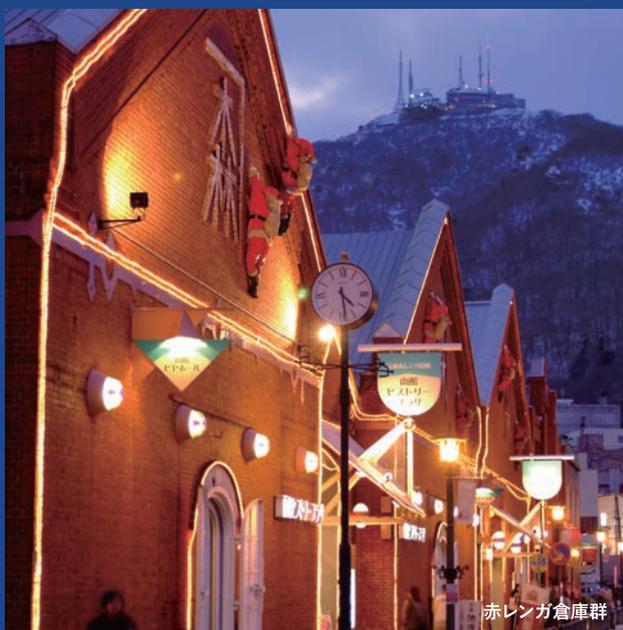
H A K O D A T E



特別史跡「五稜郭跡」



ハリストス正教会



赤レンガ倉庫群



当別トラピスト修道院



函館の食



函館クリスマスファンタジー